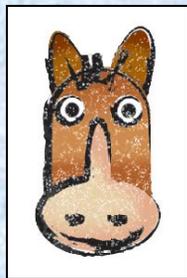


馬の耳

どんな良い話を聞いても、何も行動しなかった私が「馬」ではなく「人間」である証明をする為、勉強会等で学んだことをまとめ、この「馬の耳」を作ることにしました。お世話になっている皆様のために、少しでもお役に立てればと思います。



発行日 2010年2月1日

発行元 (有)沼津電話工事

小野博文

〒410-0022 静岡県沼津市大岡3916-8

055-921-1551 tel

055-922-1144 fax

<http://www.net-ndk.co.jp/>

ono@net-ndk.co.jp

【俺が黒字にしてみせる！】

とても力強い言葉でしょ！ でも、残念ながら私の言った言葉ではありません。(汗)

これは、赤字に苦しむ「しなの鉄道」をなんと1年で黒字化し、大赤字の「埼玉高速鉄道」も2年半で黒字化した“企業再生人”杉野正氏の言葉です。もちろん、その他にもいくつも企業を再生したという有名な方なのです。

1月の静岡経営塾での賀詞交換会に、その杉野先生をお招きし、講演をして頂きました。

赤いメガネに派手なスーツ。えっ？この人が・・・？と思ってしまいましたが、内容には切れ味があり、再生の秘密をわかりやすく話していただきました。

(1) 「不況になればなるほど、大企業の方がダメージが大きく、舵を取りにくくなる。大企業の動きが鈍くなれば、ロケーションや販売チャンネルに空が出てくる。また、不況は経費が安くなる。すると、小さな会社にも攻めるチャンスが巡ってくる。」不況はネガティブなことばかりではない、目を凝らせば、チャンスが目の前にあるのかもしれないと私は思いました。

(2) 「今までのビジネスモデルは通用しなくなってきている。オバマさんの言った『チェンジ』のように何かを変えなければチャンスはない。」

どの業界においても、①低価格 ②品質が良い ③オシャレ (オシャレが最も重要)

この3つのポイントが無いと流行らないそうです。「チェンジ」のヒントは、繁盛店から学ぶ事が大切だとおっしゃっていました。流行っている店には、必ず工夫があるそうですよ。

(3) 「リーダーが率先して動く。大きな動きをしたくなるが、小さな事を積み重ねていく。細かな事を行動に変え、結果を一つずつ出していく事が大切だ。」リーダーはお客様目線になり、気づくことが大切だともおっしゃっていました。

不況になり、業績が悪くなると、景気のせいや、商品やサービスのせいにしてしまいがちですが、一番悪いのは、こんな状況でも、何も変えようとしなない社長なのかもしれませんね。

家にこもって、お酒を呑んで愚痴を言っているのではなく、混んでいる繁盛店にいて、少しでも刺激や、ヒントを探す事が、優秀なトップの仕事なんでしょうね！

【10円玉の価値】

10円玉と100円玉、そして500円玉のうち、どれが一番価値があるかわかりますか？

「馬鹿にするなあ～ 500円玉に決まってるだろう！」って言われちゃいますね。

下記の話は実話と聞いていますが、本当の価値っていったい何なんだろう？と考えさせられる話を聞きましたのでご存知の方もいらっしゃると思います。紹介させていただきますね。

東北地方のある知的障がいを持った子ども達の施設でのお話です。そこでは、ある年齢になると子供たちを社会に送り出す前に、一つの試験をするそうです。500円玉・100円玉・10円玉などの、違った6種類の硬貨を並べ、価値のある順に並べさせ、お金の価値判断をさせるといふものです。

ある女の子が、試験に挑戦しました。先生の「どのお金が一番価値がありますか？」の問いに、その子はためらわずに、まず10円玉を取ったというのです。先生方はガッカリしました。やっと社会に送り出せるかと思ったのにと、非常に残念に思ったそうです。先生方は、もう1回6種類のお金をバラバラにして、再度その子に試したところ、また10円玉を取ってニコニコしているというのです。

その時、若い先生がある事を思い出したのです。それは10円玉を持ち、赤電話の前でニコニコして、大好きなお母さんに電話をしている姿です。

施設にある赤電話から電話する時には、500円玉も100円玉も使えません。10円玉を入れないと、大好きなお母さんの声を聞くことができないのです。この女の子にとって、その10円玉はどうしても、なくてはならない大きな価値を持ったものだったのです。

先生方は、その10円玉の価値を認めた上で、なぜ500円玉を選ばなければいけないのかを教え、その女の子は無事試験に合格したそうです。

500円玉や他の硬貨では、聞くことの出来ないお母さんの声、大好きなお母さんにつながる事の出来る10円玉は、この子にとって貨幣価値以上の価値があったのです！ 金額の大小に関わらず、使い方ひとつで、幸せになったり、不幸になったり、大きく価値が変わってきますね。

【もっとも多いパスワード】

アメリカの情報セキュリティを手がける会社が、ある不正アクセスで漏洩した個人情報をもとに、利用者が設定したパスワードに関する調査をした結果、一番多いパスワードは「123456」で、次いで「12345」「123456789」と続き、トップ10の5件は数字の1から順につづったものでした。簡単なパスワードは危険だということですよ！



沼津経営塾開催日

2月25日(木) 市民文化センター第四会議室 PM7:00より

お馬様の
今月のお言葉

産休
の
お言葉